日本共産党
流山北部後援会

ニュースあすなろ

2024年9月
第307号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
(部内資料)

市民の世論が政治を変える

9月議会

日本共産党議員の主な一般質問の内容は①選択的夫婦別姓制度の導入について②有機フッ素化合物（PFAS）対策について③ギャンブル依存症について④熱中症対策について⑤訪問介護について⑥自転車ヘルメット購入の助成制度について⑦防災対策について⑧市長の政治姿勢について⑨教育行政について⑩ぐりーんバスについて⑪国民健康保険制度について⑫小児救急体制の確保策について、など、でした。

⑨の質問での、教育長の答弁は「市民、地域、保護者などの総意が非常に重要」「みなさん使命感を持ってやっていただいている」と答弁…「総意」という言葉、民意無視の進め方や施策決定に対して、教育長にも「警鐘をならした」と捉えていいと思います。3回目の質問でも「民意は重要」と答弁…。「民意」を繰り返したのも、保護者や地域の取り組みから得た教訓として重要だと捉えたのだと思います。

U

自民・公明の古い政治を終わらせよう

裏金働や。原発から撤退を!!

岸田総理が突然政権を投げ出し、マスコミは総裁選報道に占拠されています。「新しい資本主義」などと新しい看板を掲げて登場した岸田首相は外交の岸田などと外国を飛び回って、大物ぶりを見せようとしましたが、統一教会、裏金問題、賃金問題など、何ひとつ解決しないまま支持率は低下し、辞任に追い込まれました。

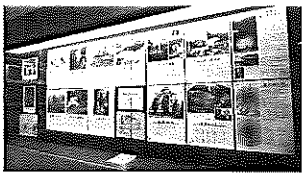
ポスト岸田の争いがにぎやかに報道されており、9人も総裁に名乗りをあげ、『自民党は変わります!』などと言うが、どう変えるのかさっぱりわかりません。政治を歪めている根幹は企業団体献金です。そこにメスを入れることを避け、「選択的夫婦別姓を実現」とか「所得倍増」などと、与党なのだからなぜ実現させてこなかったのかとしか言いようのない無責任なスローガンを掲げて人気取りをはかっています。これまでも何度も繰り返されてきた、茶番劇で、現職総理が行き詰まると交代させて、人気投票をさせて政権を維持してきました。

企業団体献金をやめない限り、自民党＝利権。の構図は誰がやっても絶対変わらないと世論は冷ややかです。

そんな中でも岸田総理は安倍氏の最後と同じように去り行く立場なのに「憲法改正だけは一致してやろう」と煽っています。決して油断するわけにいきません。「平和憲法を持つ日本がまさか外国と一緒に海外で戦争など」と国民に危険性が浸透しないまま安倍政権が大きく右に舵を切ってしまい、いま岸田内閣の軍拡でアクセルが踏まれています。

今なら間に合う。古い政治を変えましょう。野党は大きな視野に立って協力して政権交代を実現することを求めましょう。

平和のための戦争展・流山



8月31日と9月1日、生涯学習センターで「第2回平和のための戦争展・流山」が行われ、約600人が集い盛況でした。

31日は「愛国と教育」の映画が上映され、安倍政権により民主教育が歪められ、歴史の事実が「教科書検定」で削除されてきて、戦争できる国へと急ぐ現政権を告発する内容でした。

平和の旅へ合唱団の素晴らしい歌声の後は国際ジャーナリストの伊藤千尋氏の講演（2面に紹介）。

1日は新日本婦人の会の朗読小組「梨の花」により「日本はどこへ…沖縄の基地と日本のゆくえ」が朗読されました。

戦争体験を語る会では、3人の方が、自身の戦争体験を語られ、「戦争は絶対ダメ」と訴えました。

展示は原爆パネル・ヒロシマの高校生が描いた原爆絵図・平和の俳句等。

こんにちは　植田和子です

9月9日　公立幼稚園廃園問題の進捗から…

心配されていた公立幼稚園を廃園にする議案は、9月議会には出てきませんでした。（2度の議会で陳情が採択されていますから当然といえば当然ですが…）保護者のみなさんや、地域のみなさんの粘り強い運動で、市長の暴走をひとまず止めることができました。

また、広報に来年度入園予定の幼稚園児募集の記事が、私立と公立が一緒に載せられました。「4歳児5歳児の2年保育で変わらず募集する」ということで、令和7年度末の廃園は事実上、撤回されました。ただ、令和8年度末、1年延長となっただけで、完全に廃園を撤回したわけではありません。引き続き、廃園を完全撤回させるまで頑張りましょう。

もう一つの報告は、国保料の値上げです。みなさんと一緒に市民の声を届け続けて、8年値上げを阻止することができましたが、とうとう、流山市でも値上げの検討が始まりました。

10月7日までパブコメを実施しています。市役所や各公民館、各出張所、各図書館、生涯学習センターに閲覧資料を置いてあります。

今回決算審査特別委員会を担当するため、一般質問はしませんでした。市財政は23年度の一般会計だけで黒字が23億6千万円にもなっています。この財源を生かして市民の願い実現のために引き続き頑張ります。

ヘッドライト

原発は断念を!

日本原電敦賀原発2号機は真下にある断層が将来動く可能性を否定できないとして、再稼働の審査不合格となった。原発の再稼働禁止は規制委員会発足後初めてだ。審査では非常に多くの申請書の間違いやデータの書き換えなどがあり、原子力発電という事業を担う能力があるのかさえ疑われた▼一方で政府は新たに「東海第2原発」など7基の再稼働を追加と発表。原電の東海第2は東日本大震災で原子炉が自動停止。その後審査に合格し、運転期間の延長が認められた。しかし、原発の寿命原則40年を停止期間は除くという非科学的な理屈で延ばし、建設中の防潮堤工事にも強度不正が見つかり、工事延期など問題だらけ▼東海第2原発の30キロ圏内の人口は約94万人。14市町村にまたがり、人口が多い首都圏にある唯一の原発だ。人々の「広域避難の計画」は自治体ごとの計画では出来ないため東海村と5市は、態度を明らかにしていない。いざ事故の時逃げ場はない。断念を!

9条が世界の平和をつくる

平和のための戦争展で 伊藤千尋氏が講演

8月31日平和のための戦争展・流山で「ウクライナ・パレスチナ、そして日本に平和を！～本当に軍隊をなくした国コスタリカに学ぶ」と題した伊藤千尋氏の講演がありました。

とても学ぶことが多く、元気をもらえる講演会でした。全部は無理なので、いくつかを紹介したいと思います。

9条の力

9条がない国は憎しみの連鎖に陥っていく。イスラエルやロシアの憲法に9条のような条項があったら、戦争にはならなかったであろう。伊藤さんは82か国を取材で訪問しているが「日本はアメリカに原爆を落とされたから、今度は日本がアメリカに原爆を落とす番だね。」と言われる。私が「そんなことはしない。」というと、びっくりされる。世界では仕返しをするのが当たり前。日本は珍しい国である。それは9条があるからだ。

「国を守る」では国は守れない。「国を守る」は「国境の向こうは敵だ」、「隣人は敵だ」として殺し合いを正当化する。双方の人が死に、国は破壊される。9条は偏狭な一国平和主義ではない。9条は国籍を超えて人類を守る。世界的な普遍性を持つ。

広がる9条の精神

アフリカ沖にあるカナリア諸島に9条の碑ができた。そこの市長が世界を平和にするためには、世界の国が日本の憲法9条のように軍隊の廃止を宣言する憲法を持つことが必要だと思って、市議会に提案して、満場一致で設置が決まった。その碑がある広場は「ヒロシマ・ナガサキ広場」と名付けられた。日本国内には40の9条の碑が作られている。伊藤さんはそのすべてを訪れたそうです。

コスタリカの取り組み

軍事費をなくし、すべて教育費にあてた。年間予算の30％が教育費。義務教育は幼稚園から高校まで13年間完全無償。大学生の70％は返す必要のない奨学金をもらっている。しかも、国立大の1年間の授業料は3万円（日本は約54万円）。

自然エネルギーは100％を達成した。そのうち4分の3は水力、地熱発電が12％（その技術は日本が教えたそうです。）、風力が12％、太陽光発電は1％です。（つくば市にある、国立研究開発法人の産業技術総合研究所は、火山国日本には原発20基分をまかなえる地熱発電量があると発表している。）また、国連の核兵器禁止条約は2017年、賛成122か国で採択されたが、その提案国はコスタリカであった。日本は不参加。憲法9条を持つ日本が学ぶべきことはたくさんある。

感想

伊藤氏が元気でいられるのは、9条をもとに平和な国づくりができるという確信だと思います。そして、市民への信頼です。

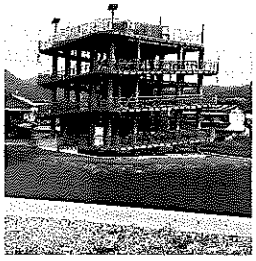
西深井　S

流山市もしっかりと防災計画を

先日に行った高知の津波避難棟、バスで通った所でも10箇所以上ありました。先日の宮崎沖の地震でも津波注意報が出て利用した住民がいたとテレビで放映してました。

流山市の防災計画はほとんどなってません。市長は「いつ起こるか分からないものにお金はかけられない」と言ってるとの事ですが個人で用意できる事は限られてます。防災無線もアナログは千葉県では流山市ともう一市との事。アナログ放送が終わったらどうするのでしょうか？以前と違い人口も21万を越えてます。高齢者も多く不安がいっぱいです。しっかりとした防災計画を作って欲しいです。

M・H



第14回 流山市高齢者の集い
2024年10月13日（日）
13：30～15：30
会場　**初石公民館 2階ホール**
トークイベント「女医に翼」：伊藤淑子医師、オープニングコーラス：合唱団「フレンズ」、寄席：ミュージカルソー：のこ本木、落語：葵亭蕎麦助　（入場無料）

映画「オッペンハイマー」を見て

チラシには〝第二次世界大戦、冷戦、赤狩り一時代の波に翻弄された天才科学者オッペンハイマーの栄光と没落…〟という、3時間余の映画だった。

オッペンハイマーはドイツからのユダヤ人移民としてニューヨークに生まれ、ハーバード大学等で物理学の実験と授業を続けていたが、第二次世界大戦が勃発。アメリカ陸軍の指名で（核のため）〝マンハッタン計画〟を指導することになった。

最初はドイツの核研究が勝っていたが、今次大戦末の頃にはイタリヤ・ドイツが敗戦し枢軸国は日本のみになり、また〝民主主義陣営〟になっているソ連も同じよう「核」をつくっているらしいニュースも飛び込んでいたため今後の世界覇権戦略をアメリカがヘゲモニーを取るために「原爆」を急いで造り、実際に使用した。

映画の前半に原子爆弾が出来た経過を描写し、オッペンハイマー所長も含めて男女職員が小躍りしている姿を出している。

映画では米国家庭のラジオが日本のヒロシマ・ナガサキの状況を伝えているだけのシーンがあったが、あえて日本の惨状画面を入れなかったのは監督の〝想い〟があるのだろうと思う。

もう一つだが、戦後、トルーマン大統領が白亜館にオッペンハイマーを招いた場面では、オッペンハイマーがもっと強力な「水爆」を人類のために造ってはだめだと涙ながらに訴えていたが、トルーマンは〝造ったのは科学者だが、あとは政治家に任せろ〟と嘲笑したという。

T・S

運河駅西口付近の狭い道路 どこが安全なんですか？

6月17・19日と初めて市の委員会を傍聴しました。17日の教育福祉委員会は、公立幼稚園廃園方針、その他諸々。19日は都市建設委員会（運河駅西口周辺歩道の危険箇所解消への陳情書）。用事があり帰る直前、ある委員（N氏）が「どこが危険なのかわからない」と。N氏は「いつも通るところですが、特に危険に思ったことがない」と話すのが耳に入ってきました。帰る足を止めて聴き入ってしまいました。ハテ!!徒歩で通るのと、車・自転車・バイクなどで通るのとでは状況が違うのでは？では逆にどこが安全なんですか？現場をご存じならと思いました。

マクドナルドから野田方面は道幅が狭く、人や自転車には危険すぎます。車で通っても人や自転車の動きが読めないときもあり、非常に危険な時もあります。

運河西口道路は道幅が狭く歩行者や自転車が少ない。故に商いが薄い。

市は古い商家を高い値段で買って、ツーリズムを推奨しているにも関わらず道路の整備をしない。まずは、周りの環境を整えてからでは？市はどうしたいのか？何をしたいのか？さっぱりわからない。

東深井　N

あすなろ川柳

●おねだりも
　脅しも兵庫じゃ
　知事業務

議員全員の辞職要求にも知事の椅子にしがみつき県民も呆れる

●魔炉より
　再生エネより
　再稼働

再エネに舵を切る世界の流れを無視して再稼働にやっき

●残暑　じゃない
　続暑と言おうか
　この猛暑

9月になっても夏と同じ暑さが、いつまで続くやら。温暖化対策に真剣に取り組まねば

日本共産党発行
しんぶん赤旗
日刊●月3497円
日曜版●月990円
あなたも読んでみませんか。
知りたい情報満載です。